

へんしも情報

人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

URL <https://www.kbiz.or.jp>

E-mail info@kbiz.or.jp

2021 vol.241

5

Contents

おらんくの組合 ちくと聞いて見てや!

天神橋通商店街振興組合

令和3年度 中央会事務局紹介

令和3年度 通常総会のお知らせ

正副会長会開催報告

通常総会後の事務手続きについて

《特集》IT導入アンケート結果について

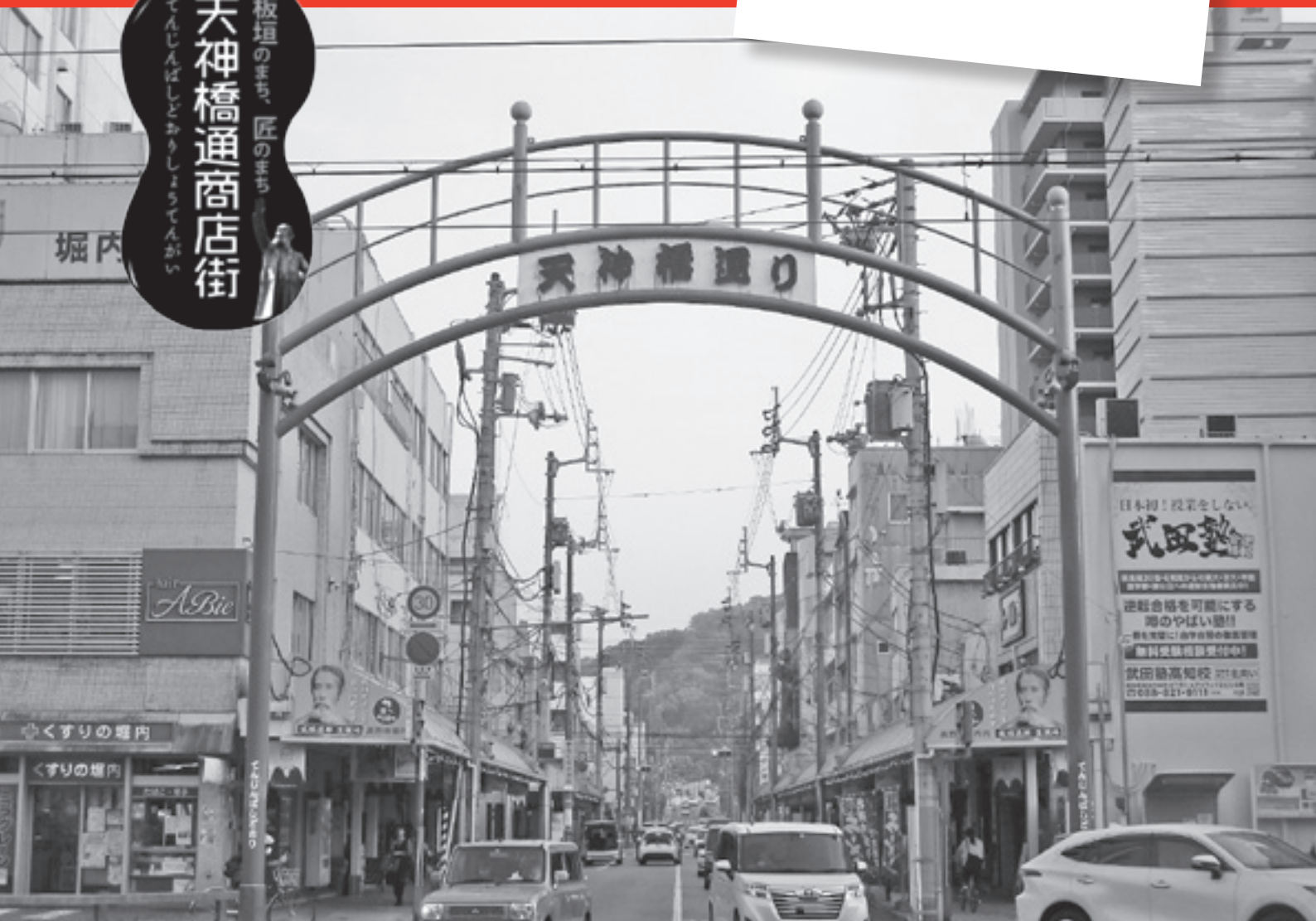
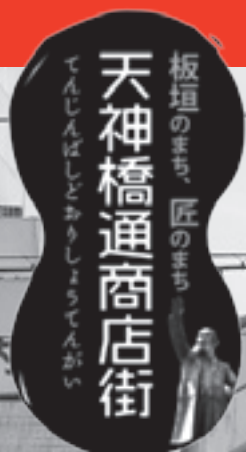
IT導入補助金のご案内

組合NEW FACE

組合いんふおめーしょん

中央会事業レポート

県内各業界の動向・3月



天神橋通商店街振興組合

板垣退助の生誕地から歩いてすぐ!
新たなタペストリーや
案内標識が商店街を彩っています!!

板垣退助、天満宮、天神橋 etc 商店街の特色を形にしました

本商店街は、天満宮や官公庁からほど近い場所に位置しており、地域密着型の街として、古くから地元の方々との交流を深めてきました。

さらに、板垣退助をはじめ片岡健吉や後藤象二郎など、明治に功績を残した偉人たちの生誕地からも歩いてすぐという歴史文化や観光面からも恵まれた環境にあります。

しかし、大きなスーパーがあるわけでもなく、全国的に有名なナショナルチェーンやコンビニもないことから、どちらかといえばあまり目立たない地味な商店街というイメージではないでしょうか?

そうしたことから、組合では「この街の持つ良さを伝えたい」「街としての特色を打ち出したい」という想いのもと、「板垣生誕祭」や百円札を使ったイベントなど、今までにも様々な活動を行ってきました。また「顔出しパネル」も設置し、観光客やお子様連れにも喜んでいただけてきました。

そしてこの春からは、新たな取り組みとして商店街名にもなっている「天神橋」をはじめ、街のイメージが伝わるよう、カラフルなタペストリーをアーケード内に飾るとともに、柱には「板垣退助」に関する案内標識の設置も行いました。

いずれも飾りつけてまだわずかですが、スマホで撮影する方を見かけますし、とりわけ板垣退助の直筆文字を記した柱は、「とても珍しい」と喜ばれているようです。



こんな顔出しパネルも!!

理事長 門田 忠大 氏



コロナ禍でもできる取り組みを 目指しています!

本商店街は全長100メートルほどしかなく、けして大きな規模ではありません。さらに、片側式アーケードということもあり、イベントを行うにしてもスペースの問題等どうしても制約が出てきてしまいます。

また、コロナ禍ということもあり、過去に実施してきたスタンブラリーや屋台を並べる「天神ミニミニ祭り」といったイベントは、ソーシャルディスタンスや飛沫の問題等から、今までと同じような形での開催は難しいと思います。

そんな中「今、自分たちにできることはなんだろう」と考えました。

本商店街では、以前商店主が作成した版画やTシャツなどを飾る「街角アート展」を開催したことがあります。

そこで今回も、改めて写真や絵画等でアーケード内を彩ることから始めようと思いました。また、例年実施している「七夕まつり」は、今年も引き続き開催することにしました。

さらに、何かとストレスが溜まりがちな環境の中、少しでも心が安らぐよう、昨年の末からはアーケードにイルミネーションを飾るなど、新たな取り組みについてもできることから少しずつ始めているところです。



組合プロフィール

所在地：高知市本町2丁目3番23号

TEL：088-872-4677

組合員数：41名

設立：昭和42年1月24日

主な事業：アーケード、カラー舗装の維持管理等、
環境整備に関する事業
イベント開催等による販売促進事業等



情報を速やかにキャッチして、 街と個店の魅力を伝えていきます！

本商店街は小規模なお店が多く、初めてだとなかなか入りづらいお店もあるかもしれません。

しかし実際は、わざわざ遠くから訪ねて来られるような根強いファンを持つ魅力的なお店が多いのも事実です。

そういえば以前、組合で勉強会を開催したとき、先生から「あなたの店の一番の『売り』は何ですか?」との質問に「私です」と答えた店主さんがいました。少し驚きましたが、それだけ責任を持って、お客様に良いものを提供しているという自信から来るものなのでしょう。

それぞれのお店や街の魅力や特徴、存在を、どうやって多くの人に知ってもらえるかを学ぶため、昨年の夏には「Googleマイビジネス」に関する研修会を開催しました。この研修会には、初めて参加してくださった組合員さんもあり、その後も積極的にInstagramにも挑戦しているようです。

コロナ禍において、私たちは商売や商店街活動のあり方を大きく考え直さなければいけない厳しい状況に直面しています。

そんな中でも、国・県からの様々な「支援金」や中央会の「感染症対策事業費補助金」、高知市の「応援事業費補助金」など、各所からの支援策が利用できたことで、商店街、個店ともに、改めて前を向いて進むことができていますと感謝しています。

ただ、こうしたせっかくの支援策も使う側に伝わらなければ意味がないし、活用しなければもったいない結果となってしまいます。

組合としては、様々な情報を速やかにキャッチし、正しく組合員に伝えていくことが大切な役割だと思います。

そしてこれからも、積極的に自分たちにとって有益なものを選択したうえで、商店街としての活性化や新たな商売の取り組みに繋げていきたいと考えています。

これ知っちゃいて

今年もやります!! セタまつり! 6月下旬～7月上旬予定

コロナ禍を
吹き飛ばす



新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年からの多くのイベントが中止されていますが、天神橋通りでは今年も例年どおり恒例のセタまつり(6月下旬～7月上旬)を開催する予定です。

期間中は、商店街メンバーや来街者の皆様が心を込めて作った「短冊」を結んだ笹の葉がアーケード内を華やかに彩ります。

さらに、普段はなかなか見られない昔懐かしい高知の風景写真や街の様子、板垣退助に関する資料なども展示する予定です。

商店街とお客様を繋ぐ大切な催しとして長年続けているこのおまつり。

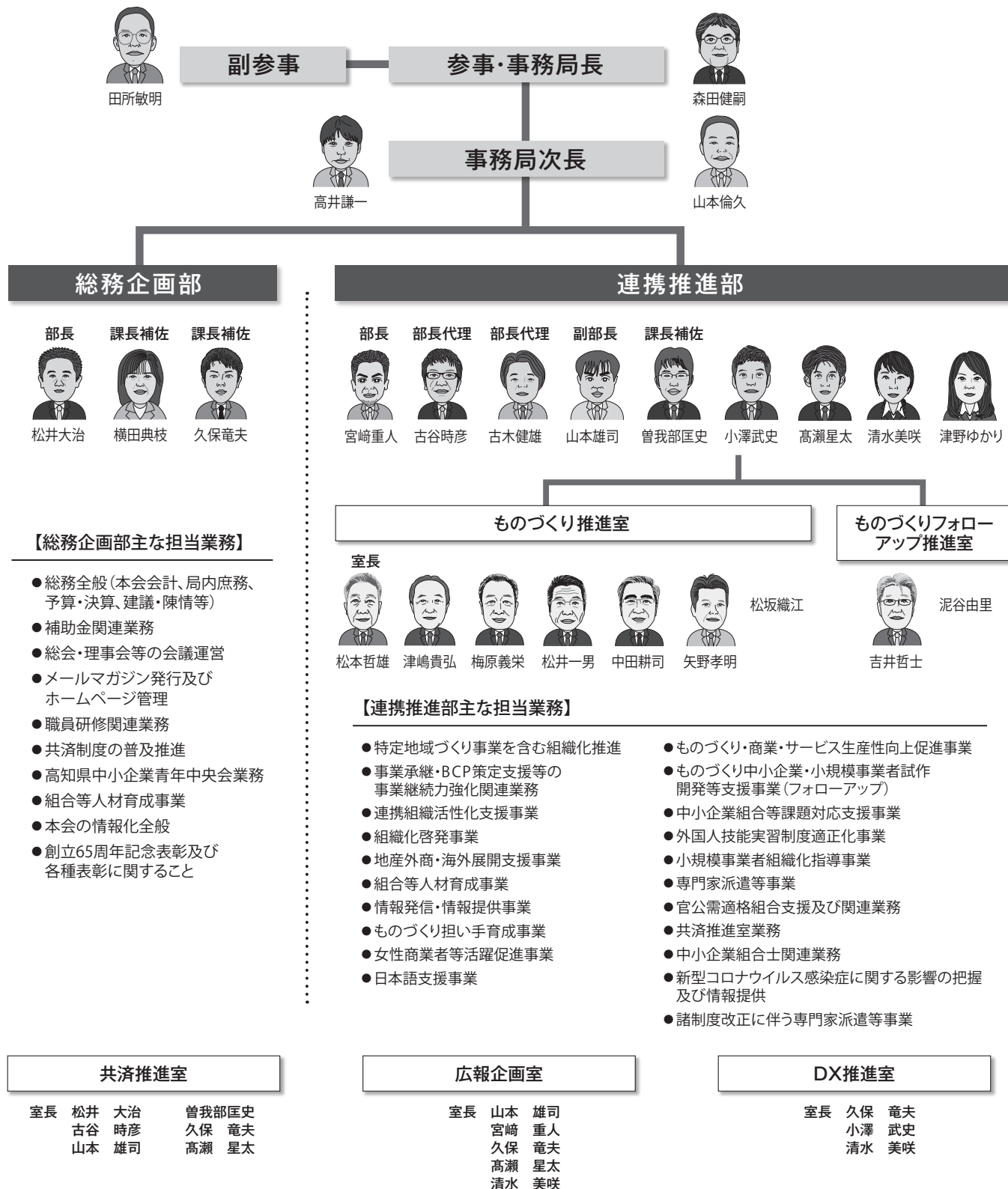
期間中は、商店街内に願い事を書いていただけるスペースと短冊を設置する予定ですので、ぜひ皆様の願い事をアーケードに飾りにおいで下さい!!

お待ちしております!!



令和3年度 中央会事務局紹介

本会は、4月1日付で下記のとおり、令和3年度の人事異動を発令しました。
会員の皆様、本年度もよろしくお願い申し上げます。



職員の退職・着任のお知らせ

退職

理事・事務局長
嘉 数 実



着任

参事・事務局長
森 田 健 嗣



令和3年度 通常総会のお知らせ

◆日時 令和3年6月18日(金) 15時30分～

◆場所 「城西館」 高知市上町2-5-34

令和2年度第2回正副会長会を開催

本会では、去る3月29日(月)、高知市上町「城西館」において、令和2年度第2回正副会長会を開催しました。

会では、町田会長が議長となり、令和2年度収支決算見込みをはじめ、令和3年度事業計画案並びに収支予算案について審議が行われ、いずれも満場異議なく承認されました。

その後は、高知工科大学より磯部雅彦学長等をお招きし、「データ&イノベーション学群」の新設構想等についての説明を受けました。



通常総会終了後の各種事務手続きにご留意下さい

通常総会開催後には様々な事務手続きを行うことが法で義務付けられており、それぞれに法定期間が定められています。手続き漏れがないかご確認ください。

所管行政庁	決算関係書類の提出	通常総会終了後2週間以内
	役員変更届出	変更のあった日から2週間以内 ※全役員が再任した場合には不要
	定款変更認可申請	総会終了後すみやかに
法務局	代表理事の変更登記	就任した日から2週間以内 ※同一人が再選した場合にも必要
	その他登記事項の変更登記	原則として変更のあった日から2週間以内 ※年度末での出資変更登記については年度末から4週間以内

お客さまの
笑顔の花を
咲かせるしごとです。

お金のこと、経営のことのほかにも、デジタル化の推進や事業承継など、さまざまな経営課題に対してその道のプロフェッショナルが解決策を提案します。信用保証協会では、経営の「今」を全力でサポートします。

高知県信用保証協会

〒780-0901 高知市上町3丁目13番14号
TEL 088-832-3261 FAX 088-822-7069
URL <http://www.kochi-cgc.or.jp/>

.com
BANK

あなたと未来を創る

金融機関から「金融サービス企業」へ・・・
真にお客様から信頼され、
お客様に有益な商品・サービスが
提供できるよう全役職員が
「意をひとつ」にして
取り組んでいます。



IT活用を身近なところから始めませんか？

調査の目的と概要

高知県中小企業団体中央会では、令和3年1月18日から令和3年2月1日の期間に、県内約3000社の方々に郵送によりアンケート調査を実施しました。コロナ禍で厳しい状況の中、1014の事業者の方からご回答をいただきました。

アンケートの結果、従業員規模が小さい事業者ほどITの活用がすすんでおらず、IT人材も不足しているなど、高知県内の事業所のデジタル化推進に向けて課題も見られました。今回のデータは、中央会が把握している企業の方々にアンケートをお送りし、ご回答をいただいたもので、高知県の業種別の割合などを正確に反映したものではありませんが、高知県内の企業の方々の取組みとしてご覧いただき、ITの活用やリスク対応などできるところから取り組んでいただければ幸いです。

アンケートにご協力
いただきありがとう
ございました。



1

自社のHPの有無、SNSの活用状況

① HPの有無

自社のHPの有無について規模別にみると、規模の小さい事業者ほどHPの整備率が低くなっている。
(図1)

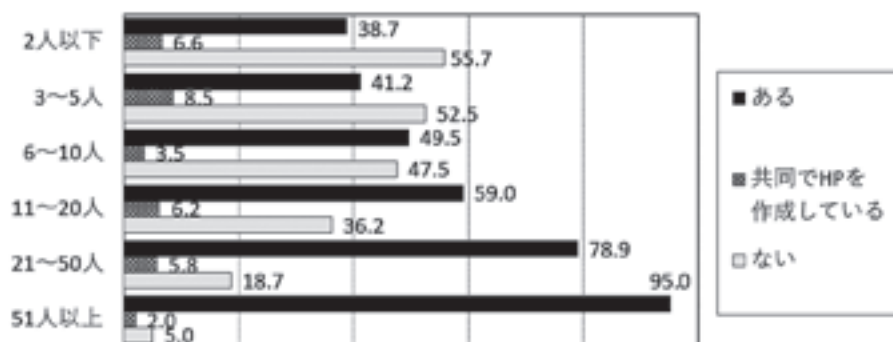


図1 HPの有無 (規模別)

② SNSの活用状況

SNSの活用状況で「Facebook」「Instagram」「LINE」「You Tube」「Twitter」の順となった。「活用していない」が59.1%と最も多い。(図2)

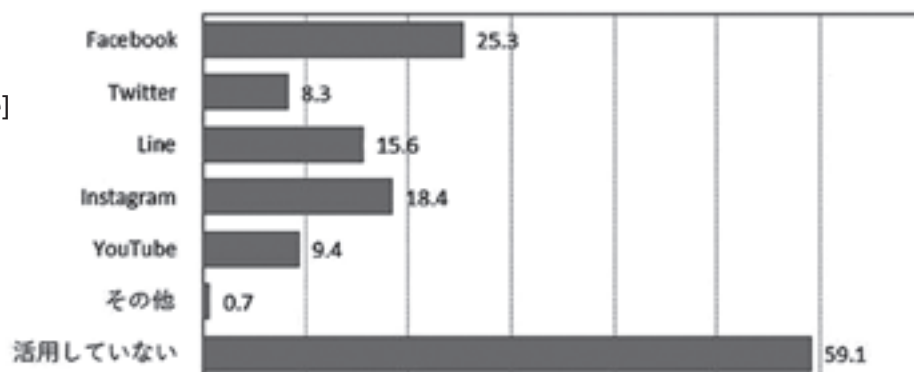


図2 SNSの活用状況

2

新型コロナウイルスの流行後のIT機器やサービスの利用

新型コロナウイルス対策に伴う、今後のIT機器・サービスの利用方針について規模別にみると、大きい事業者ほど「活用する場面が増える」に占める割合が多かった。例えば、2人以下の事業者では「活用する場面が増える」(26.3%)だったのに対して、51人以上の事業者では61.4%であった。

(図3)

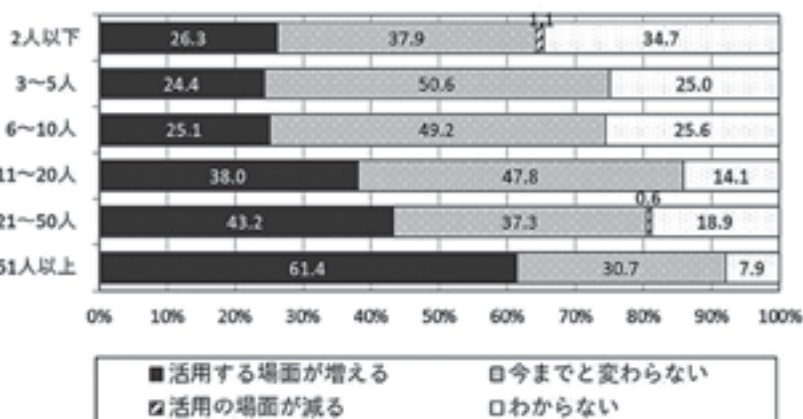


図3 今後のIT機器・サービスの利用方針(規模別)

3

自社で活用しているITツール・サービス

自社で活用しているITツール・サービスでは、「パソコン」「インターネット接続・電子メール」「オフィス系ソフト」など、多くの事業者が何らかのITツールやサービスを活用していることが確認された。新型コロナウイルス対策で普及したとされる「web会議システム」も比較的活用されていることがわかった。

(図4)

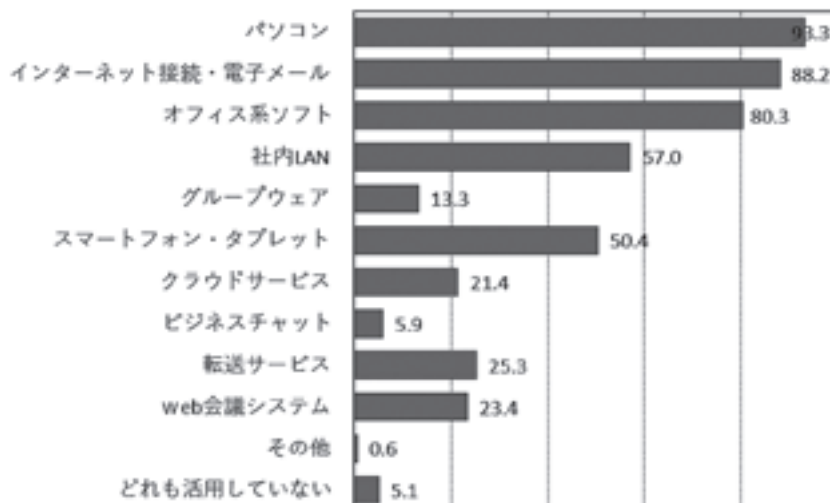


図4 ITツール・サービスの活用状況

4

導入している業務システム

約8割の事業者がなんらかのシステムを導入している結果となった。最も多いのが「財務会計システム」で、次いで「人事・給与システム」、「電子決済システム」と、主に管理部門で導入されていると考えられる。

(図5)

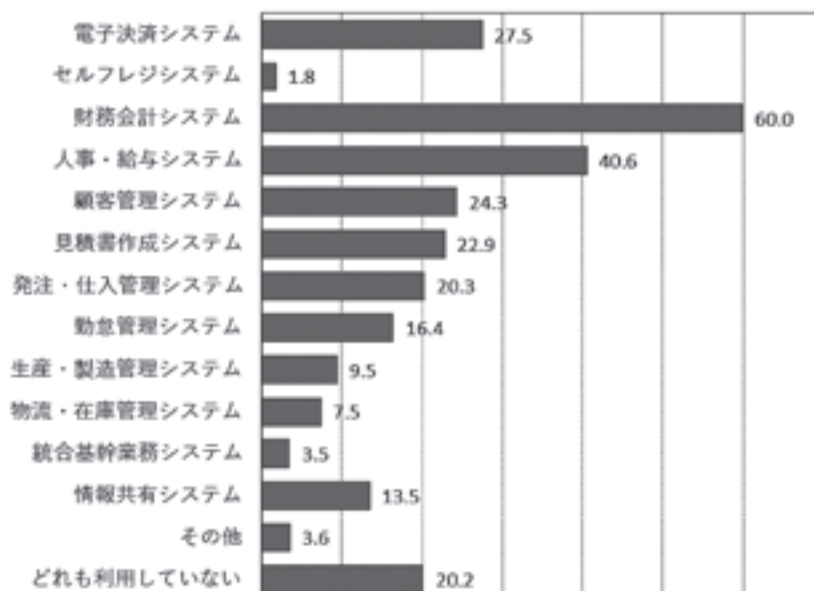


図5 導入している業務システム

5

クラウド活用している理由

クラウドを活用している理由としては、「どこでもサービスを利用できる」が最も多く、次いで「災害対策等のためのデータバックアップ」など、サービスの利便性と情報の可用性が主な理由として挙げられた。このほか、「初期導入コストが安価」が続いている。

(図6)

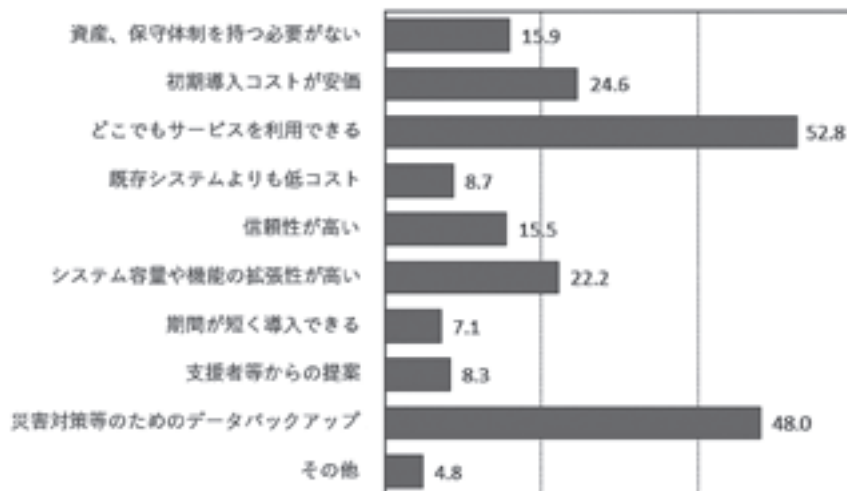


図6 クラウド活用している理由

6

情報セキュリティ対策の現状

情報セキュリティ等の予防対策では、「ウイルス対策ソフトを導入している」が最も多く、「OSやソフトウェアは常に最新の状態にしている」「セキュリティ対策機器で外部からの侵入を防止している」の順となった。ソフトや機器を導入した予防対策が進む一方で、データ暗号化や外部記憶装置の利用制限などといった運用面での予防対策についてはあまり取り組まれていない。また、「何もしていない」とした事業者が9.9%ある。

(図7)

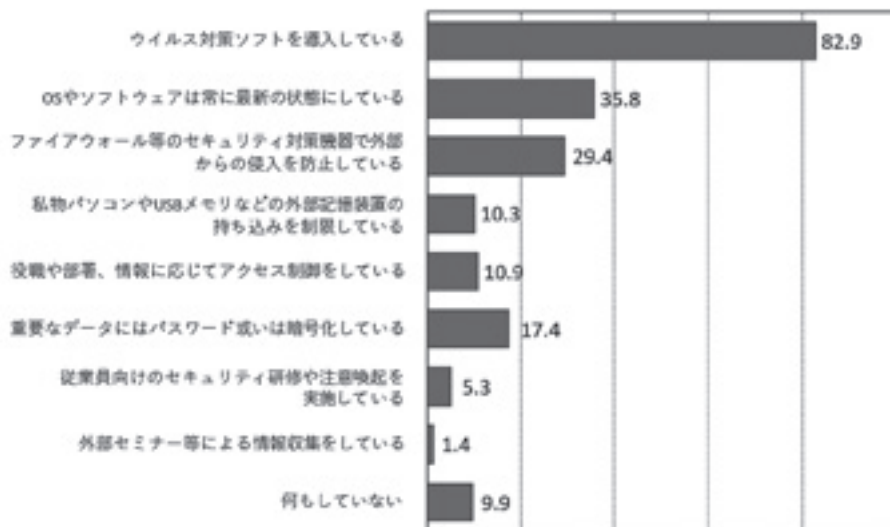


図7 情報セキュリティ対策の現状

7

IT関連の投資等に利用できる助成制度

活用したことがある制度と活用したい制度を比較するとIT補助金で顕著な違いが見える。(図10・図11)

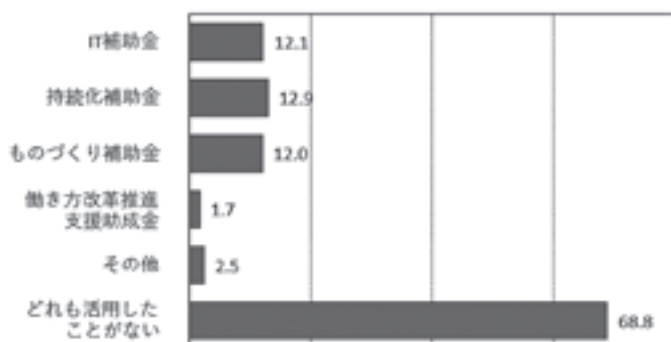


図8 活用したことがあるIT関連の助成制度

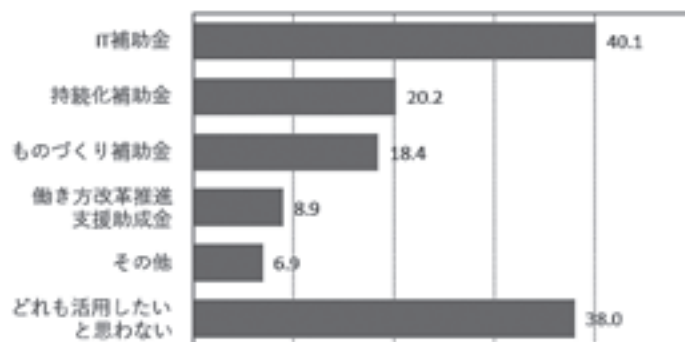


図9 活用したいIT関連の助成制度

8

ITの導入・活用課題

ITの導入・活用課題については、「IT人材不足」が最も多く、次いで、「コスト負担が大きい」「自社にあったシステムがわからない」となった。「特に問題はない」と答えた事業者は19.0%にとどまり、多くの事業者はIT導入・活用において何らかの課題を抱えていることが伺える。特に、人材や情報不足、コスト負担といった面での課題が最も多い結果となった。

(図10)

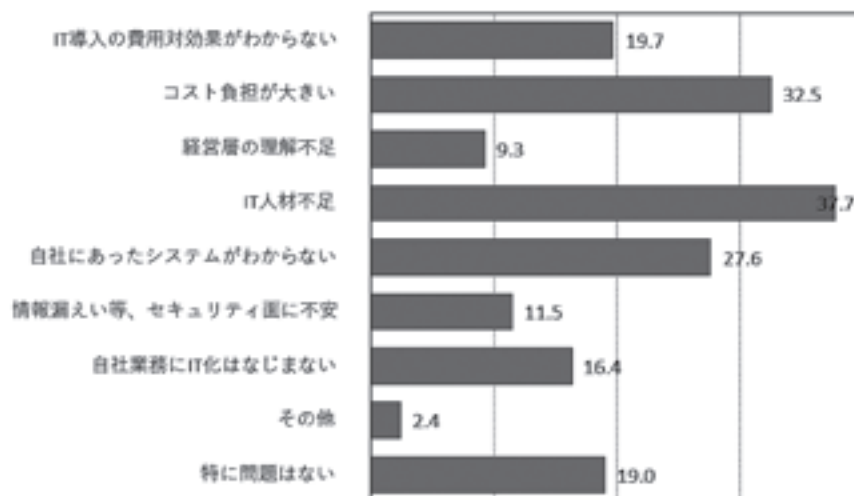


図10 ITの導入・活用課題

9

IT化に向けて行政や支援機関に求めること

IT化にむけた行政や中央会・商工会等への期待については、「IT投資のための助成」「参考となる事例紹介」となっている。特にないとの回答も32.5%ある。

(図11)

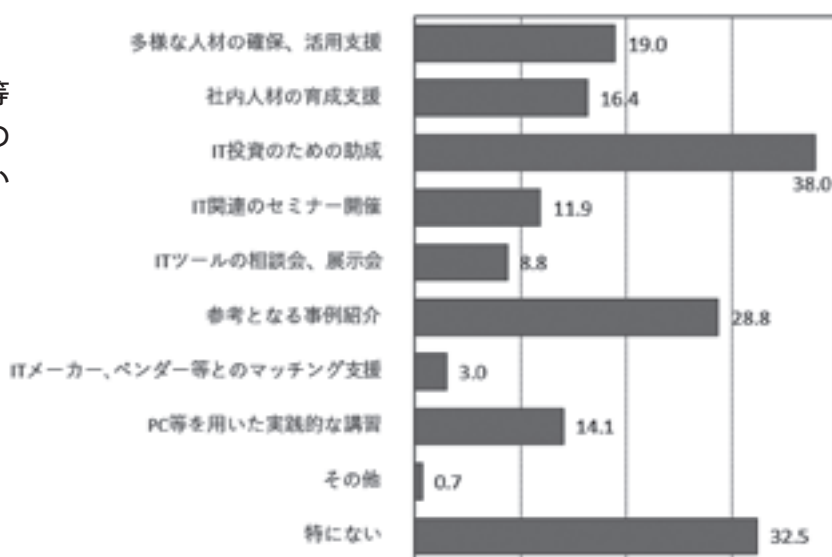


図11 IT化に向けて行政や支援機関に求めること



アンケート結果の詳細は、中央会ホームページに掲載しています。

URL : <https://www.kbiz.or.jp/it.questionnaire/>



お問い合わせ先

高知県中小企業団体中央会 TEL : 088-845-8870

次ページ

IT導入補助金のお知らせ

IT導入・DXの推進を 検討中の皆様へ!

ITで業務効率化・データ活用をしたい!

働き方改革・コロナ対策を進めたい!

全社的なDX(デジタルトランスフォーメーション)を進めたい!

IT導入による生産性向上を後押しします!!

IT導入補助金

(サービス等生産性向上IT導入支援事業)

バックオフィス業務の効率化やデータを活用した顧客獲得など、
生産性向上に繋がるITツールの導入を支援する補助金です。

通常枠 (A・B類型)

IT導入補助金通常枠(A・B類型)は、中小企業・小規模事業者等のみなさまが自社の課題やニーズに合ったITツールを導入する経費の一部を補助することで、みなさまの業務効率化・売上アップをサポートするものです。

自社の置かれた環境から強み・弱みを認識、分析し、把握した経営課題や需要に合ったITツールを導入することで、業務効率化・売上アップといった経営力の向上・強化を図っていただくことを目的としています。

令和元年度補正のIT導入補助金の通常枠(A・B類型)とは、制度等に一部異なる点がありますのでご注意ください。

新設!

低感染リスク型 ビジネス枠 (特別枠:C・D類型)

低感染リスク型ビジネス枠(特別枠:C・D類型)は、新型コロナウイルス感染症の流行が継続している中で、ポストコロナの状況に対応したビジネスモデルへの転換に向けて、労働生産性の向上とともに感染リスクに繋がる業務上での対人接触の機会を低減するような業務形態の非対面化に取り組む中小企業・小規模事業者等に対して、通常枠(A・B類型)よりも補助率を引き上げて優先的に支援するものです。

事業類型	通常枠		NEW 低感染リスク型ビジネス枠	
	A類型	B類型	C類型 (低感染リスク型ビジネス類型)	D類型 (テレワーク対応類型)
補助下限額・上限額	30万～ 150万円未満	150万～ 450万円	30万～450万円	30万～150万円
補助率	1/2		2/3	
補助対象経費	ソフトウェア、クラウド利用費、 専門家経費等		左記のものに加えPC・タブレット等のレンタル費用が対象	

※事業計画期間において、「給与支給総額が年率平均1.5%以上向上」、「事業場内最低賃金が、地域別最低賃金+30円以上」を満たすこと等を加算要件(一部事業者等については申請要件)とします。

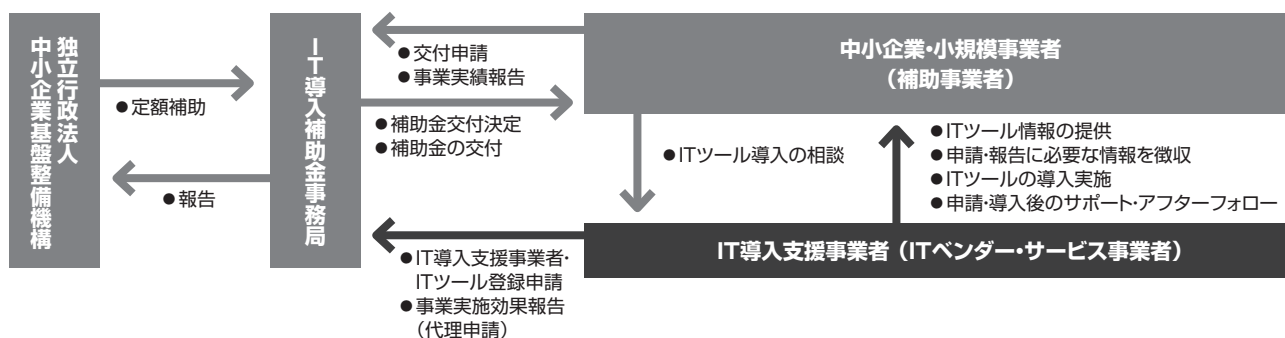
※飲食、宿泊、小売・卸、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等の中小企業等が対象。

《スケジュール》

【1次締切】

※応募締切:令和3年5月14日(金) 17:00

※1次締切後も7月に締切を設ける予定です。7月以降の締切については、申請状況を踏まえて設定予定です。(制度内容、予定は変更する場合があります)



【お問い合わせ先】

サービス等生産性向上IT導入支援事業 コールセンター

TEL:0570-666-424 又は 042-303-9749

受付時間 9:30～17:30(土・日・祝日を除く)※電話番号はお間違えないようにお願いいたします。(通話料がかかります)

高知県トラック協同組合

設立 令和2年11月24日

所在地 高知市南ノ丸町5番地17

出資金 300,000円 組合員数 6名

主な実施事業 資材の共同購買
高速道路等の利用料金の共同精算



馬宮 一彦 理事長

理事長からの一言

社会変革や産業構造の新たなニーズに即応するよう、県内運送事業者の力を結集することといたしました。

皆様方の製品・園芸品などを全国各地にお届けさせていただき、高知県のPRにも心がけております。

この度、中央会に加入させていただくこととなりましたので、よろしくお願い申し上げます。



企業組合せいらん

設立 令和3年2月5日

所在地 高知県高岡郡船戸1321番地

出資金 265,000円 組合員数 12名

主な実施事業 津野町有施設の運営及び維持管理等



谷脇 良枝 理事長

理事長からの一言

津野町船戸地区の「せいらんの里」は、四万十川源流点、不入山、天狗高原、稲葉洞、迫合滝などの津野町の観光名所を支える自然体験宿泊施設として、平成17年より運営を開始しました。地元の食材にこだわったランチビュッフェや地元スタッフとの交流が人気の宿泊施設であり、四国カルストに次ぐ津野町における重要な観光資源となりましたが、施設の老朽化や特別災害区域の指定を受けたことを機に、今般、実働を担った者が、新たに運営管理を行うことを目指して企業組合を設立しました。

当該施設「遊山四万十の宿 せいらん」の運営を通じて、地域の雇用創出をはじめ、地域情報の発信や各種イベントを開催し交流人口の増加を図ることで、地域活性化に繋げていきたいと考えています。

こうちヒトマル協同組合

設立 令和3年4月7日

所在地 高知県須崎市須崎字向山1978番地

出資金 3,00,000円 組合員数 5名

主な実施事業 共同購買、
外国人技能実習生受入等



馬詰 良信 理事長

理事長からの一言

新型コロナウイルス感染症の拡大により長期的な消費の低迷が予測されるなど、我々小規模事業者を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあり、個々の努力だけではこれらの難局に立ち向うには限界があります。

そこで今般、資材類の共同購買をはじめ、海外市場に関する調査等の共同事業の実施を通じて、組合員事業所における事業活動の促進及びその経済的地位の向上に繋げていくとともに、外国人技能実習生の団体監理型受入れを行うことで我が国の国際協力・国際貢献に寄与することを目指して組合を設立いたしました。

組合名の「ヒトマル」には、この組合が我々にとってかけがえのない大切な存在であることを意味する「丸」と「人」が真ん中になって経営課題の解決を目指したいという願いを込めています。

我々の航路は始まったばかりですが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

協同組合丸和木材・商工中金

外国人技能実習生受入事業を開始し、林業の課題解決に取り組む 協同組合丸和木材を商工中金が金融面からサポート

協同組合丸和木材（北岡幸一理事長）は、木材加工や林業分野の経営課題に対応するため、ベトナム最大手の森林企業・VINAFOR社の子会社と独占協力契約を締結し、丸和木材グループが手掛ける山林管理や木材チップ加工工場へ外国人実習生を受け入れ、各種事業の活性化とともに品種改良を重ねた優良品種を管理できる専門人材を育成し、海外への技術移転を目指すこととなりました。

こうした動きを受け、今般、商工中金が同組合及び組合員への調査ヒアリングを通じた事業性評価を実施。同組合が取組む外国人実習生の受入れ事業が、高知県の林業分野における課題解決に繋がり、県が策定する産業振興計画に沿ったものであることを確認。重要な地場産業の発展・育成に寄与することから、外国人実習生の受入れに必要な資金枠を開設しました。

今後も、林業の課題解決に取り組む協同組合丸和木材の外国人材活用の動きにご注目ください。

★本取り組みに関するお問い合わせは

「協同組合丸和木材 高知支部（TEL：088-856-7595）」まで！



高知市で開催された協同組合丸和木材・Vinafor社の包括的連携協定MOU調印式（2020年）



ベトナム・ハノイ市のVinafor社運営の日本語学校へオンライン日本語教室を提供し、実習候補者の日本語力向上を支援

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしています。お気軽にご相談ください。

商工中金 高知支店
TEL：088-822-4481

はりまや橋商店街振興組合

第2回「はりまや蚤の市」、「はりまやMarche」を開催します！！

昨年度開催し大好評であったイベントを今年度も商店街アーケード内で開催します。
ぜひ、はりまや橋商店街へ遊びにきませんか？皆様のお越しをお待ちしております！

第2回 はりまや蚤の市

日時：5月3日（月）10:00～16:00
アンティーク家具や食器、古着など昭和を思い出すお店が多数出店予定！



第2回 はりまやMarche

日時：5月22日（土）11:00～16:00
昨年10月に第1回を開催し、多くの女性客で賑わったはりまやMarche。今回もスイーツや雑貨等、様々なお店が出店予定です！



第1回はりまやMarcheの様子

★お問い合わせ先 はりまや橋商店街振興組合 TEL：088-882-4174

掲載無料

組合いんふおめーしょんのコーナーを、組合活動のPR、イベント、新商品のご紹介などの告知にぜひご利用ください。 ●中央会までどしどし情報をお寄せください!!

中央会事業レポート

Report



ZOOM オンライン会議の進め方 セミナーを開催しました!

新型コロナウイルス感染症の影響で、オンラインの活用が増えてきています。

本会では、去る3月12日(金)、17日(水) 高知大学地域協働学部講師 俣野秀典氏をセミナー講師に、基本操作を学びながら、会議に参加するという視点で使い方を体験できる「参加編」と、会議を主催するという視点から会議を進めるうえでのちょっとしたコツを学べる「主催編」の2回に分けてZOOMセミナーを開催しました。

今回初めてZOOMを利用するという参加者も多くいましたが、事前に接続確認を実施し、音声やカメラの確認を行うことでセミナー当日は接続トラブルもほとんどなく開催することができました。

当日のセミナーでは、グループワークの実施やチャット機能を実際に体験するほか、ZOOM会議に参加・主催するときに気を付けること等について、ご講義いただきました。参加者からは、「基礎的なところを楽しく理解できた」「オンライン会議に対する抵抗感が薄らいだ」「オンライン会議は、気楽に開催できるということを実感した」など前向きな声をいただきました。

本会では、俣野氏にご協力いただきZOOMマニュアル(参加編、主催編)を作成しています。
ZOOMを使ってみたい方、ZOOM会議を主催したいとお考えの方はぜひ本会までご連絡ください。

お問い合わせ先

高知県中小企業団体中央会 連携推進部 TEL : 088-845-8870



通常の定期預金より
高めの金利設定
※当金庫内比較



固定金利の半年複利で
効率よく資産運用



ライフスタイルに合わせて
選べる期間1年・2年・3年
※原則として満期日前の解約はできません。

個人のお客さま向けの

定期預金

マイハーベスト

※詳しくは、店頭チラシまたはホームページをご覧ください。

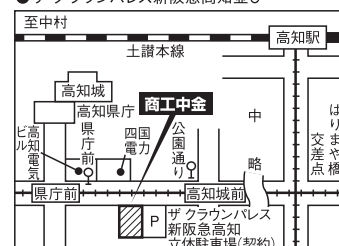


商工中金

高知支店 088(822)4481

〒780-0870 高知市本町4-2-46

●ザ グラウンパレス新阪急高知並び



DI=(増加、好転)-(減少、悪化)
DI(景気動向指数)

情報連絡員報告



業界の状況



…好転



…やや好転



…不変



…やや悪化



…悪化

食品団地

3月商況は、好不調のバラツキがみられ、県外市況はやや活発化している様子だが、高知県内市況は厳しい状況が続いている。観光、外食関連が引き続き不調。

生コンクリート製造

出荷量は前年同月比 93.7%で、地域的偏在がある。高知市を中心とする地区の市況は、全国一の低迷状態がなお続いている。新型コロナ対策に予算が割かれ、建設関連予算の削減が予想される。

酒類製造

前年対比では増加となるが、前年度減少分の復活には程遠い状況である。依然として見通しは不明。

コンクリート製品

出荷数量は、前年同月比123%。令和元年5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加が続いていた。令和2年7月分以降は、増減を繰り返し、令和3年3月分は上昇に転じた。

テントシート

新型コロナ感染防止対策による、各種イベントの中止、延期等により全体的に売上減少。特にイベント関連主力の事業所は大変な状況。現在の状況が続くと思われるが、昨年同月よりは多少回復している。

機械団地

団地内の業況は概ね前年並みの売上高や収益を確保できている。一部に新型コロナ禍による受注減を回復できない企業があり、感染の再拡大が懸念される。

木製品素材生産

3月はスギ・ヒノキ共量は1割程度ダウン、材価は共に横ばい状況。外材輸入量の減少から一定国産材需要が増加傾向に転じる傾向がある。材価・量共に回復基調だが、現段階でも今後が確実に見通せないのが現状。

刃物製造

受注及び受注残はあるが、品の仕上がり状況が悪く、思いの外売上げが伸びず前年を大きく割ってしまった。取引先により浮き沈みがある。新型コロナの波がまた大きくなっている状況の中、今後が心配である。

製材

原木、製品共に不足しており価格は上昇気味、特に製品は海外を含め不足気味で、価格が上昇している。

船舶製造

生産活動は高い水準で推移しているが、海外営業活動が停滞。

製紙（家庭紙）

昨年この時期は、“デマ騒動”の余波で、多忙な県内家庭紙業界であったが、今年は、荷動きに回復が見られない。先の見えない状況がいつまで続くのか？

珊瑚装飾品製造

3月の取引額は前年同月比115%となったが、新型コロナ禍前の前々年と比べると24%であり、未だ復調の兆しが見えない。

印刷

県内官公需、民需共に回復傾向。県外需要はまだまだ厳しい。前年対比は若干前年を上回った。ただ一昨年対比では割れている。先月よりは回復傾向だが、4月以降は新型コロナ感染の増大の影響が出る可能性が大。

卸団地

1.ガソリン代が高くなってきた為、去年の状況より悪い。2.仕事量減少に伴い、配送のアウトソーシングを自社便に切り替える企業が増加。3.景気はますます悪化しているように見える。決算内容の悪化が想定。



青果卸売

やっと、一昨年の数字まで、回復してきた模様であるが業務関係はまだまだである。量販店は依然好調だが業務関係はまだまだ。



商店街（四万十市）

今年度の総会は懇親会は行わないという組合も多い。引き続き組合の賦課金は集めていない組合もある。「しまんとウォーク」の各商店街でのお接待がなくなり、藤まつり「公家行列」は中止でGWに入る。



生鮮魚介卸売

カツオは順調に入荷。小物の入荷は少ない。マグロは高値だが、需要が少ないので調整できている。安ければ需要はあると思われるが…取引先の注文は少ない。売り上げは伸び悩むと思われる。



旅館・ホテル

春休みに入り、多少の回復は見られる。ワクチン接種もペースが上がらず、すでに第4波・変異株の拡大が見られ、ますます先行きが不透明である。



各種小売（土佐市）

あまり状況に変化は無し。温かくなってきて、高知県の新型コロナの患者数も少なく、少し人が動き出すと期待したいが、人が動くと新型コロナも増加しそうで難しいところ。



飲食店

昼間は相当戻ってきているが、夜間、特に飲酒を伴う営業が非常に厳しい。業界全体の売り上げは前年度比7割程度か。今後は集客、売り上げの低下により、廃業・閉店が増える恐れがある。



ガソリンスタンド

原油価格の騰勢は収まらなかったが、月末とうとう下落したが、販売価格への転嫁が追い付いていないために市況は逆に値上がりとなった。原油価格の動向は先が読めず安定しない事態が続くそう。



旅行業

組合前年度同月対比、売り上げは4倍であるが、新型コロナ感染拡大の影響が出ている月である為、売り上げが回復しているとはいえない。2年前同月対比で26%売り上げ。



電気機械器具小売

全商品平均で、前年比103.8%で好調だった。特に白物家電、冷蔵庫106%、クリーナー116%、テレビ102%であった。



一般土木建築工事

令和3年3月分の公共用生コン出荷量は、前月比71.6%、前年同月比88.0%。公共工事請負金額は前年同月比で150.6%。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事は継続。



中古自動車小売

先月より市場相場が例年並みに戻り、流通量も上昇傾向にあるが、販売面では、3月は前年と比べると微減。ただ、軽自動車、普通車ともに高年式、高グレードの動きが目立ち客単価は上昇している。



電気工事

組合員の施工する電力引き込み線工事は、前年同月比85.8%となった。高知中央地区が減少したものの、香長、安芸、須崎地区が増加した。



商店街（安芸市）

毎年3月には、ひなまつりのイベントが行われていたが、新型コロナの影響でイベントが実施されなかった。一部の店舗では雛人形の飾りつけを行い、来店者に少しでも華やかな気持ちになってもらう事ができた。



一般貨物自動車運送

燃料価格は上昇を続けており組合員企業は厳しい年度末となった。物量は緩やかに回復しているように見えるが新型コロナの感染拡大が止まらないなか新年度へ不安を残した。



商店街（高知市）

中央公園地下駐車場利用状況 売上：前年比135.6%、台数：前年比128.4%。県内の新型コロナ感染者は減少傾向にあるものの、まだまだ県民市民の警戒心強く、人の動きは鈍いように思われる。



タクシー

実働1日1車当りの前年同月比営業収入：76.9%、輸送回数：85.2%。実働率は48.3%。感染者が出ない日が続き、又出ても少ないのが関係してか若干人出が増え、利用者も多くなったのではないかと。

忘れられない保障。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK



クルマの保険



住まいの保険



ケガの保険

www.ms-ins.com

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

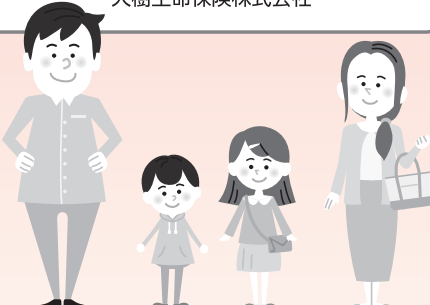


業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社

業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、高知県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および高知県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 高知営業部

〒780-0053 高知市駅前町1-8 第7駅前観光ビル2F TEL:088-882-3402
<https://www.taiju-life.co.jp/>

大樹-KB-2019-1064 (損保)A-2021-101 (2021.4)
R-2021-1001 (2021.4)

●制作発行



人を継ぎ、組織を育む

高知県中小企業団体中央会

URL <https://www.kbiz.or.jp>

〒781-5101 高知市布師田3992-2 中小企業会館4階
TEL 088-845-8870 IP電話 050-3537-1702 FAX 088-845-2434
E-mail info@kbiz.or.jp